

第46期 中間報告書

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



SATO
RESTAURANT
SYSTEMS

和食 六七



代表取締役兼執行役員社長

重里 欣孝

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

ここに、第46期中間期(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)の営業の概況をご報告申しあげます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権における各種政策による円高の是正や株価上昇により、景況感には改善の兆しは見られたものの、雇用・所得環境は依然厳しい状況が続くなど实体经济の回復までには至っておらず、全体として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する外食業界におきましては、個人消費マインドに改善が見られる一方で、原材料価格の上昇、電気料金の引き上げ及び消費税増税の決定等、経営を取り巻く環境としては厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「最も顧客に信頼されるレストランの実現」に向けて、諸施策を積極的に推進するとともに、コストの見直しを継続し、収益力の強化に努めてまいりました。

また、当社は平成25年7月1日付けで、回転寿司チェーン「にぎり長次郎」及び宅配寿司チェーン「都人」等の経営を行っている株式会社フーズネットの全株式を取得し、連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日を平成25年8月31日としており、当第2四半期連結累計期間においては貸借対照表のみを連結し、経営成績に与える影響はございません。

店舗展開につきましては、和食ファストカジュアル業態である「天丼・天ぷら本舗 さん天」の直営3店舗をオープンし、「かつや」業態では直営2店舗をオープンいたしました。また、当第2四半期連結会計期間に株式会社フーズネットが当社グループ入りした結果、当第2四半期連結会計期間末の合計店舗数は273店舗(対前年同期比57店舗増加)となりました。

その内訳は、「和食さと」業態196店舗、「すし半」業態13店舗、「さん天」業態4店舗、「かつや」業態8店舗に加え、株式会社フーズネットが運営する「にぎり長次郎」業態50店舗(「CHOJIRO」業態含む)、「都人」業態1店舗、「にぎり忠次郎」業態1店舗であります。

営業施策につきましては、「和食さと」業態の核商品である「さとしゃぶ」及び季節フェアについて、TV番組とのタイアップ企画により認知度の向上を図り、また「さとしゃぶ」プレミアムコースのうまいもの味めぐり商品(「鹿児島編」・「沖縄編」)を実施するなど魅力ある商品を提供すべく、ブラッシュアップを継続して進めております。加えて、お客様をお待たせしない店舗オペレーションを目指し、近年開発を進めてきたタブレット端末を利用したオーダーエントリーシステムの店舗への試験導入を開始いたしました(当第2四半期連結会計期間末現在6店舗にて試験運用を実施)。「すし半」業態におきましては、「松茸」・「太刀魚」等の旬の素材を使用し、すし半ならではの本物感・上質感を追求した季節感あふれるフェアを実施し、好評をいただきました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、増収増益を達成し売上高135億31百万円(前年同期比6.4%増、増加額8億11百万円)、営業利益4億60百万円(前年同期比39.1%増、増加額1億29百万円)、経常利益4億27百万円(前年同期比59.9%増、増加額1億60百万円)、四半期純利益2億78百万円(前年同期比96.4%増、増加額1億36百万円)となりました。

昨今、著名ホテル、百貨店等で「使用食材や提供メニューに関する不適切な表示」が問題となっております。

お客様が「安心」して、お食事をお召し上がりいただけることが私たち飲食をビジネスとする企業の使命であることは言うまでもありません。

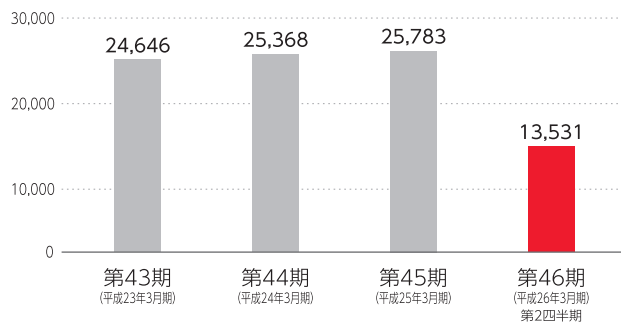
当社グループは「私たちは、食を通じて社会に貢献します。」というグループとしての企業活動の根幹であるフィロソフィーの実現を目指し、「最も顧客に信頼されるレストランの実現」に向けて邁進してまいり所存でございますので、引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

財務ハイライト(連結)

FINANCIAL HIGHLIGHTS

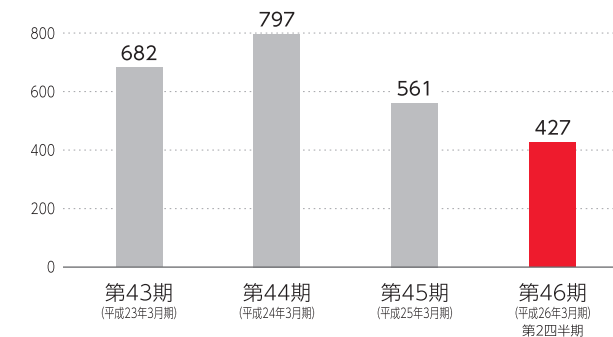
売上高

(単位:百万円)

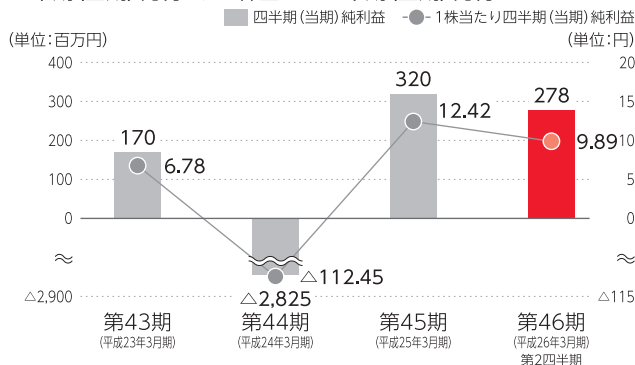


経常利益

(単位:百万円)

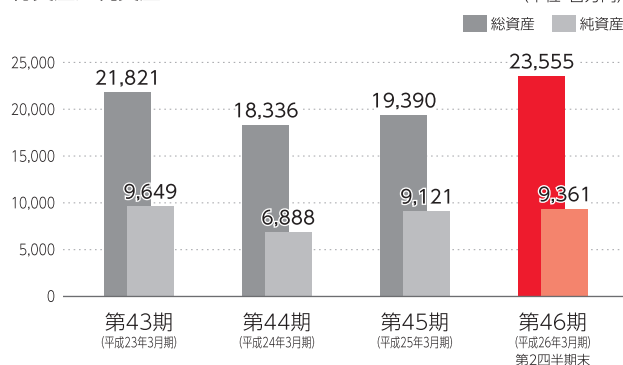


四半期(当期)純利益/1株当たり四半期(当期)純利益

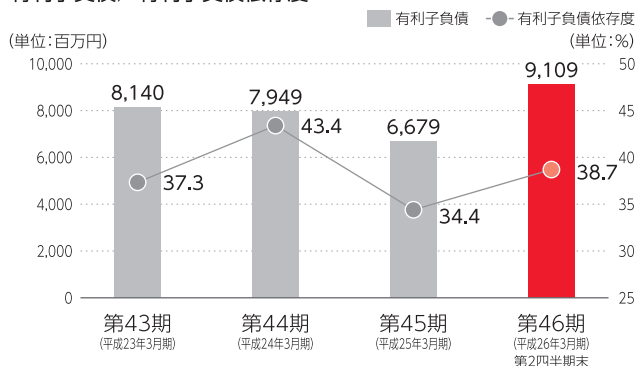


総資産/純資産

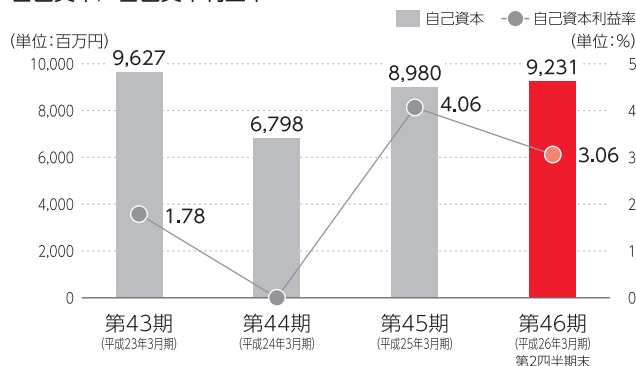
(単位:百万円)



有利子負債/有利子負債依存度



自己資本/自己資本利益率



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	(平成25年3月31日現在)	(平成25年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	6,714	7,424
現金及び預金	5,474	6,000
売掛金	246	478
商品	34	36
原材料及び貯蔵品	524	384
繰延税金資産	201	203
その他	231	322
貸倒引当金	—	△0
固定資産	12,667	16,123
有形固定資産	7,676	8,852
建物(純額)	1,739	2,525
土地	4,760	4,760
その他(純額)	1,176	1,565
無形固定資産	416	1,989
のれん	—	1,537
その他	416	451
投資その他の資産	4,573	5,282
投資有価証券	637	701
長期貸付金	486	615
差入保証金	2,774	3,189
繰延税金資産	390	463
その他	284	328
貸倒引当金	—	△17
繰延資産	8	7
資産合計	19,390	23,555

前期末からの主な増加要因

現金及び預金の増加	525
売掛金の増加	231
建物(純額)の増加	785
有形固定資産その他(純額)の増加	389
のれんの増加	1,537
差入保証金の増加	415

科目	前期末	当第2四半期末
	(平成25年3月31日現在)	(平成25年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	5,194	7,029
買掛金	754	1,409
短期借入金	—	75
1年内償還予定の社債	100	100
1年内返済予定の長期借入金	2,159	2,703
未払金	1,159	1,390
未払法人税等	199	203
賞与引当金	311	274
店舗閉鎖損失引当金	50	—
資産除去債務	—	3
その他	460	869
固定負債	5,074	7,165
社債	250	200
長期借入金	3,413	5,287
再評価に係る繰延税金負債	319	319
役員退職慰労引当金	31	31
資産除去債務	264	442
その他	795	884
負債合計	10,268	14,194
純資産の部		
株主資本	9,494	9,716
資本金	6,361	6,361
資本剰余金	2,810	2,810
利益剰余金	321	544
自己株式	△0	△0
その他包括利益累計額	△513	△485
その他有価証券評価差額金	131	159
土地再評価差額金	△644	△644
少数株主持分	140	130
純資産合計	9,121	9,361
負債・純資産合計	19,390	23,555

買掛金の増加	655
1年内返済予定の長期借入金	544
未払金の増加	231
流動負債その他の増加	409
長期借入金の増加	1,874
資産除去債務の増加	177

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期末 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	当第2四半期末 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)
売上高	12,719	13,531
売上原価	3,943	4,203
売上総利益	8,776	9,327
販売費及び一般管理費	8,445	8,866
営業利益	331	460
営業外収益	70	99
受取利息	5	5
受取配当金	6	7
受取家賃	40	41
雑収入	18	45
営業外費用	134	133
支払利息	76	69
不動産賃貸費用	31	30
雑損失	27	32
経常利益	267	427
特別損失	34	21
固定資産除却損	8	12
出資金評価損	17	—
賃貸借契約解約損	1	—
投資有価証券評価損	—	6
減損損失	1	—
その他の投資評価損	—	2
事業構造改善費用	4	—
税金等調整前四半期純利益	232	406
法人税、住民税及び事業税	65	86
法人税等調整額	22	50
法人税合計	87	137
少数株主損益調整前四半期純利益	144	268
少数株主利益(△は損失)	2	△10
四半期純利益	142	278

IRサイトのご案内

<http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期末 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	当第2四半期末 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	598	574
投資活動による キャッシュ・フロー	△369	△1,860
財務活動による キャッシュ・フロー	△291	1,779
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△0	32
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△63	525
現金及び現金同等物の 期首残高	4,614	5,474
現金及び現金同等物の 四半期末残高	4,551	6,000

当社ホームページの「IR投資家情報」に、その他の財務情報、決算短信、ニュースリリースなど、株主・投資家の皆様向けの情報を開示しております。

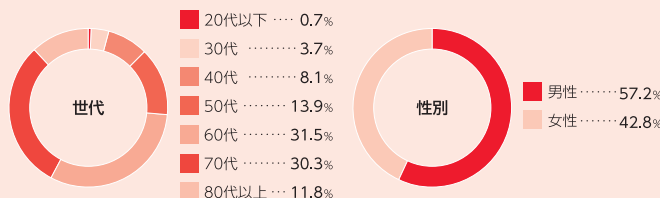
第45期定時株主総会の決議通知に同封しました株主の皆様へのアンケート葉書に3,338通(返送率20.1%)のご回答をいただきました。お寄せいただいたご回答の集計結果の一部をご報告させていただきます。

株主の皆様から頂戴した貴重なご意見は、今後の経営とIR活動に活かしてまいりたいと存じますので、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

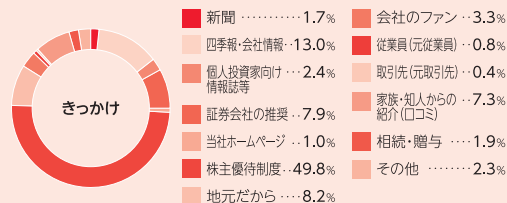
尚、本アンケート結果は、当社URL (<http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>) の「IR投資家情報」に詳細を掲載しておりますのでご参照ください。

ご回答いただいた株主様

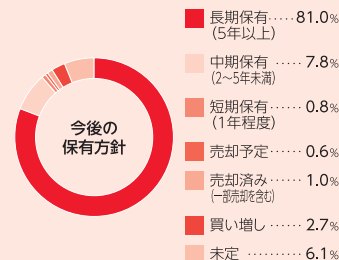
アンケート回答者の世代分布は「60代」が最も高く「70代」「50代」と続いており性別分布状況では「男性」57.2%「女性」42.8%となっています。



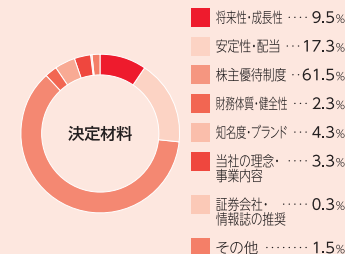
当社株式の取得のきっかけ



当社株式の今後の保有方針



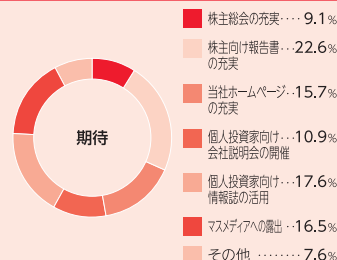
保有方針の決定材料



当社株式の取得のきっかけは「株主優待制度」と回答された方が約50%、今後の保有方針では「5年以上の長期保有」「2~5年未満の中期保有」の合計で約90%でした。保有の決定材料に関しては「株主優待制度」とのご回答が60%超と最も高い結果となりました。

今後の当社活動についての期待

株主向け報告書の充実(22.6%)、個人投資家向け情報誌の活用(17.6%)、マスメディアへの露出(16.5%)、ホームページの充実(15.7%)に多くの回答をいただきました。当社はIR活動を重視し株主の皆様のご期待にお応えできるよう努めてまいります。



株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数 100,000,000株

発行済株式の総数 28,209,080株

株主数 16,394名

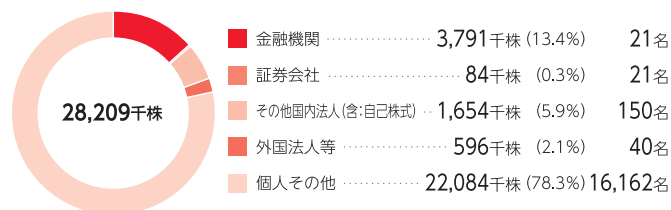
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
重 里 欣 孝	2,530	8.97
重 里 百 合 子	2,500	8.86
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,199	4.25
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	807	2.86
麒麟麦酒株式会社	600	2.13
キーコーヒー株式会社	308	1.09
サトレストランシステムズ従業員持株会	254	0.90
株式会社みずほ銀行	235	0.84
特定有価証券信託受託者 ソシエテジェネラル信託銀行株式会社	231	0.82
日本興亜損害保険株式会社	210	0.74

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。

2. 当社は自己株式90株を保有しており、持株比率は自己株式を控除し算出しております。

所有者別株式の分布状況



会社情報 (平成25年9月30日現在)

商 号 サトレストランシステムズ株式会社
 設 立 昭和26年4月
 (実質上の営業開始年月は昭和43年8月)

資 本 金 63億61百万円

従業員数 単体 583名 パートタイマー 2,724名
 連結 859名 パートタイマー 3,404名
 ※連結数値には株式会社フーズネット及びサト・
 アークランドフードサービス株式会社を含む。

株式上市 東証一部

主な事業内容 飲食店の経営及び食料品の製造販売

事業所 本 社
 大阪市中央区安土町二丁目3番13号
 物流事務所
 大阪市住吉区万代五丁目14番1号

重要な子会社 株式会社フーズネット
 京都市右京区西京極東池田町37番地
 サト・アークランドフードサービス株式会社
 大阪市中央区安土町二丁目3番13号

役員 (平成25年12月1日現在)

代表取締役兼執行役員 社長	重 里 欣 孝
取締役兼執行役員	永 井 正 信
取締役兼執行役員	寺 島 康 雄
取締役兼執行役員	青 木 利 雄
取締役兼執行役員	重 里 政 彦
常 勤 監 査 役	鈴 木 芳 克
監 査 役	鈴 江 勝 勝
監 査 役	竹 山 明 宏
執 行 役 員	今 泉 寿 一
執 行 役 員	神 野 雅 也
執 行 役 員	田 口 剛

株主メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 剰余金の配当
受領株主確定日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
- 公 告 の 方 法 電子公告により行います (公告掲載URL
<http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>)
ただし、電子公告によることができない事故、
その他やむを得ない事由が生じたときは、日
本経済新聞に掲載します。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
3. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記特別口座の口座管理機関 (みずほ信託銀行) にお問合わせください。

特別口座の
口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-288-324 (通話料無料)

ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に向けて、企業情報や財務情報について、情報開示を行っております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてください。

<http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>

